



子どもの貧困について

「食」の問題を考える



経済新人会貿易研究部 1 班

池田 市毛 樺澤 鈴木

内容

1. はじめに	3
2. 現状分析	4
2.1. 子どもの貧困の現状	4
2.2. 子供の貧困率の国際比較	5
2.3. 子ども食堂の現状	6
2.4. フードバンクの現状	8
3. 問題意識	8
1.1. 栄養素が十分な食事の大切さ	8
1.2. 貧困の連鎖	8
1.2.1. 貧困の連鎖が起こる経路	9
1.3. 子どもの貧困の原因	12
1.4. 子供の貧困を放置することで発生する社会的損失	12
4. 原因分析	13
4.1. 食材を買うお金がない	13
4.2. フードバンクが普及していない	13
5. 政策提言	14
5.1. 行政と民間の協力体制が前提	14
5.2. 子ども食堂の増設	15
5.3. フードバンクの普及	17
5.4. 貧困状態にある子どもにリソースを行き渡らせる	17
6. 参考文献	18

1. はじめに

「厚生労働省によると、平均的所得の半分未満で暮らす子供の割合は2012年に16・3%と過去最悪を更新した。子供の6人に1人が貧困状態にある計算。ひとり親世帯に限ると54・6%とさらに深刻になる。経済協力開発機構（OECD）の調査でも、加盟34カ国の平均値を上回る水準で推移している。」（日本経済新聞 朝刊、2016年1月8日、35頁）という記事が日本経済新聞の朝刊に載った。日本は豊かな国、と聞かされて育った我々には日本に貧困状態の子どもがいることはショックだった。

この記事で示されている貧困状態というのは相対的貧困を指す。一般的に貧困、と言われてイメージするのがホームレスや飢餓で亡くなることだと思う。それは絶対的貧困という言葉で表され、どの国のどのような水準から見ても貧困である、という指標である。それとは別に、その国の平均的な家庭で当たり前だとされていることが、お金がないために普通にできていないことを表す相対的貧困という言葉がある。この相対的貧困の状態は絶対的貧困とは違い、安く高カロリーな食事や、衣服が手に入れられる現代において、見た目からははっきりとはわからないため、認知度が低いのである。

また、就学援助費の受給者という指標もある。就学援助費とは低所得世帯に対して、給食費、学用品費、修学旅行費、PTA会費など、子どもの義務教育にかかる費用を国と自治体が支援する制度である。この受給資格は概ね生活保護基準額の1.1倍から1.3倍の収入の家庭にある。生活保護基準額は絶対的貧困に陥らないギリギリのラインに設定されている。つまり、これを受給しているのは絶対的貧困にほぼ近い所得の世帯の子どもなのである。資格がある家庭の受給率が100%ではないため実際の値とは少なく考えられるとはいえ、わかりやすい目安であるといえよう。この就学援助費の受給率が、2012年度では公立小中学校に通う児童及び生徒の15.68%であったのだ。この数値は相対的貧困率と大きく変わらない。

そもそも、子どもの貧困の直接的な原因は親の貧困である。後述するが、貧困家庭で生まれ育った子どもは大人になっても貧困状態であり続ける可能性が非常に高い。貧困状態にある子どもは刻一刻と成長していく。子どもの貧困に対する政策は、早急に取り組めば取り組むほど多くの子どもの救うことができる。国も「子どもの貧困対策の推進に関する法律」を施行し、子どもの貧困及び貧困の連鎖を解消する施策を進めている。

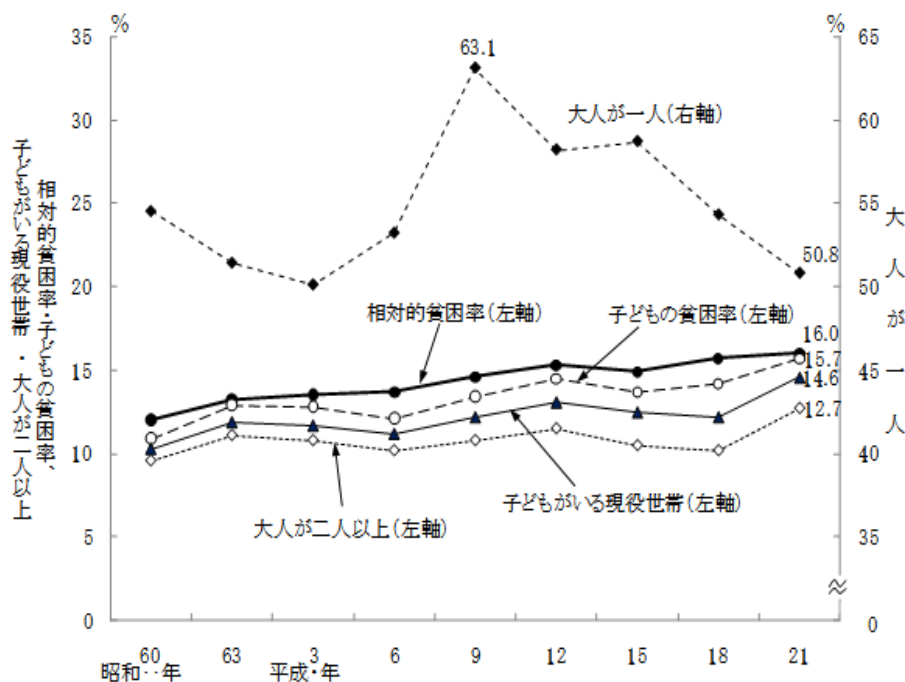
この現状を鑑みて、本論文で、我々は「食」に焦点を当てた子どもの貧困対策について考察した。食事は生命維持をする上で必須であり、毎日十分に栄養のある食事を食べることは健康に生き、さらに人間らしく生きる上で不可欠であると考えたためである。

2. 現状分析

前述したように、日本は先進各国の中でも貧困問題の認識及び対処が遅れている。年金など高齢者福祉の問題だけでなく、ワーキングプアなど現代世代の間でも問題になっている。しかし、近年さらに問題になっているのは子供の貧困である。

2.1. 子どもの貧困の現状

まずは、子供の貧困の現状について論じる。厚生労働省は 2009 年 10 月 20 日、政府としては初めて日本の「貧困率」を公表した。それが以下の図 2-1 貧困率の年次推移と表 2-1 相対的貧困率と子どもの貧困率の年次推移(単位は%)である。図 2-2 貧困率の年次推移図 2-2 貧困率の年次推移ある。



- 注：1) 平成6年の数値は、兵庫県を除いたものである。
2) 貧困率は、OECDの作成基準に基づいて算出している。
3) 大人とは18歳以上の者、子どもとは17歳以下の者をいい、現役世帯とは世帯主が18歳以上65歳未満の世帯をいう。
4) 等価可処分所得金額不詳の世帯員は除く。

図 2-1 貧困率の年次推移

出典) 日本、厚生労働省、平成 22 年国民生活基礎調査の概況、『貧困率の状況』

書式変更: フォント: (英) Times New Roman, (日) +本文のフォント - 日本語 (MS 明朝), 12 pt

書式変更: 見出し 2, 最初の行: 0 字, アウトライン番号 + レベル: 2 + 番号のスタイル: 1, 2, 3, ... + 開始: 1 + 配置: 左 + 整列: 0 mm + インデント: 6.3 mm

書式変更: フォント: (英) Times New Roman, 12 pt

表 2-12-1 相対的貧困率と子どもの貧困率の年次推移(単位は%)

	相対的貧困率	子供の貧困率
1985年	12	10.9
1988年	13.2	10.9
1991年	13.5	12.8
1994年	13.7	12.1
1997年	14.6	13.4
2000年	15.3	14.5
2003年	14.9	13.7
2006年	15.7	14.2
2009年	16	15.7
2012年	16.1	16.3

出典) 日本、厚生労働省、平成 22 年国民生活基礎調査の概況、『貧困率の状況』

「貧困率」は、経済協力開発機構(OECD)の基準に従い、等価可処分所得の中央値の半分に満たない世帯員の割合、すなわち「相対的貧困率」で表されている。「相対的貧困」というのは、「社会の標準的な所得の半分以下の所得しかない世帯」のことをいう。世帯収入でいうと、「2人世帯であれば 177 万円、3人世帯で 217 万円、4人世帯で 250 万円を下回る世帯」を指す。今日食べる物も寝るところもなく困っているという状況（絶対的貧困）とまではいかないがそれに限りなく近い状態であり、周りの人は当たり前と思っ

て生活のためのお金がないためにできないことが「相対的貧困」である。1980 年代からの貧困率の推移があきらかになっており、貧困率の上昇がすでに 20 年以上続いている。また、この図からわかることとして重要なのが子供の貧困率の上昇のペースが、社会全体の貧困率の上昇のペースに比べて速いことである。子供の貧困率を見ると、1985 年の 10.9%から 2009 年の 15.7%へと上昇しているのがわかる。2009 年度において両者はほぼ同じ値になっている。2009 年の子供の貧困率から 6~7 人に 1 人、すなわち約 325 万人の子供が貧困状態にあると推測することができる。

2.2. 子供の貧困率の国際比較

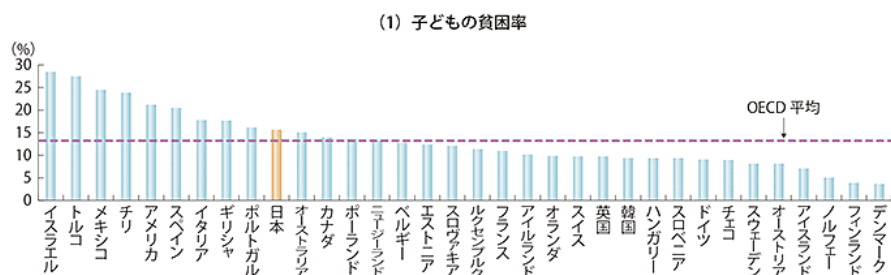
また、日本の子供の貧困率は国際的にみても決して低くない。以下の図 2 はユニセフの推計(2012 年)に基づくものである。これによると、2000 年代半ばにおいて、日本の 18 歳未満の子供の貧困率は、先進 35 개국の中で 9 番目の高さにある。先進国といっても、メキシコからアメリカまでいろいろな国があるため、これを 1 人あたりの GDP が 31000 ドル以上の国に限ると、日本は 20 か国中 4 番目に子供の貧困率が高い国になる。日本の子供の貧困率は 20%を超えるアメリカに比べると低いものの 5%~10%のドイツ、フランスに比べるとはるかに高くなっている。特に、日本のひとり親世代に育つ子供の貧困率は 58.9%と突出しており、これは OECD 諸国の中で最悪である。

書式変更: インデント : 最初の行 : 0 字

書式変更: インデント : 最初の行 : 1 字

書式変更: フォント : 12 pt

書式変更: 最初の行 : 0 字, アウトライン番号 + レベル : 2 + 番号のスタイル : 1, 2, 3, ... + 開始 : 1 + 配置 : 左 + 整列 : 0 mm + インデント : 6.3 mm



(2) 全体

相対的貧困率			子どもの貧困率			子どもがいる世帯の相対的貧困率											
順位	国名	割合	順位	国名	割合	合計				大人が一人				大人が二人以上			
						順位	国名	割合	順位	国名	割合	順位	国名	割合	順位	国名	割合
1	チエコ	5.8	1	デンマーク	3.7	1	デンマーク	3.0	1	デンマーク	9.3	1	ドイツ	2.6			
2	デンマーク	6.0	2	フィンランド	3.9	2	フィンランド	3.7	2	フィンランド	11.4	1	デンマーク	2.6			
3	アイスランド	6.4	3	ノルウェー	5.1	3	ノルウェー	4.4	3	ノルウェー	14.7	3	ノルウェー	2.8			
4	ハンガリー	6.8	4	アイスランド	7.1	4	アイスランド	6.3	4	スロヴァキア	15.9	4	フィンランド	3.0			
5	ルクセンブルク	7.2	5	オーストラリア	8.2	5	オーストラリア	6.7	5	英国	16.9	5	アイスランド	3.4			
6	フィンランド	7.3	5	スウェーデン	8.2	6	スウェーデン	6.9	6	スウェーデン	18.6	6	スウェーデン	4.3			
7	ノルウェー	7.5	7	ドイツ	9.0	7	ドイツ	7.1	7	アイスランド	19.5	7	オーストラリア	5.4			
8	オランダ	7.5	8	ドイツ	9.1	8	チェコ	7.6	8	フランス	25.3	7	オランダ	5.4			
9	スロヴァキア	7.8	9	スロベニア	9.4	9	オランダ	7.9	8	ポーランド	25.3	9	フランス	5.6			
10	フランス	7.9	9	ハンガリー	9.4	10	スロベニア	8.2	10	オーストラリア	25.7	10	チェコ	6.0			
11	オーストラリア	8.1	9	韓国	9.4	11	フランス	8.7	11	アイスランド	27.1	11	スロベニア	6.7			
12	ドイツ	8.8	12	英国	9.8	11	スイス	8.7	12	ギリシャ	27.3	12	スイス	7.2			
13	アイスランド	9.0	12	スイス	9.8	13	ハンガリー	9.0	13	ニュージーランド	28.8	13	ハンガリー	7.5			
14	スウェーデン	9.1	14	オランダ	9.9	14	英国	9.2	14	ポルトガル	30.9	13	ベルギー	7.5			
15	スロベニア	9.2	15	アイスランド	10.2	15	アイスランド	9.7	15	メキシコ	31.3	15	ニュージーランド	7.9			
16	スイス	9.5	16	フランス	11.0	16	ルクセンブルク	9.9	15	オランダ	31.3	15	ルクセンブルク	7.9			
17	ベルギー	9.7	17	ルクセンブルク	11.4	17	ニュージーランド	10.4	17	スイス	31.6	15	英国	7.9			
18	英国	9.9	18	スロヴァキア	12.1	18	ベルギー	10.5	18	エストニア	31.9	18	アイスランド	8.3			
19	ニュージーランド	10.3	19	エストニア	12.4	19	スロヴァキア	10.9	19	ハンガリー	32.7	19	オーストラリア	8.6			
20	ポーランド	11.0	20	ベルギー	12.8	20	エストニア	11.4	20	チェコ	33.2	20	カナダ	9.3			
21	ポルトガル	11.4	21	ニュージーランド	13.3	21	カナダ	11.9	21	スロベニア	33.4	21	エストニア	9.7			
22	エストニア	11.7	22	ポーランド	13.6	22	ポーランド	12.1	22	ドイツ	34.0	22	スロヴァキア	10.7			
23	カナダ	11.9	23	カナダ	14.0	23	オーストラリア	12.5	23	ベルギー	34.3	23	ポーランド	11.8			
24	イタリア	13.0	24	オーストラリア	15.1	24	ポルトガル	14.2	24	イタリア	35.2	24	日本	12.7			
25	ギリシャ	14.3	25	日本	15.7	25	日本	14.6	25	トルコ	38.2	25	ポルトガル	13.1			
26	オーストラリア	14.5	26	ポルトガル	16.2	26	ギリシャ	15.8	26	スペイン	38.8	26	アメリカ	15.2			
27	韓国	14.9	27	ギリシャ	17.7	27	イタリア	16.6	27	カナダ	39.8	26	ギリシャ	15.2			
28	スペイン	15.4	28	イタリア	17.8	28	アメリカ	18.6	28	ルクセンブルク	44.2	28	イタリア	15.4			
29	日本	16.0	29	スペイン	20.5	29	スペイン	18.9	29	オーストラリア	44.9	29	チリ	17.9			
30	アメリカ	17.4	30	アメリカ	21.2	30	チリ	20.5	30	アメリカ	45.0	30	スペイン	18.2			
31	チリ	18.0	31	チリ	23.9	31	メキシコ	21.5	31	イスラエル	47.7	31	メキシコ	21.0			
32	トルコ	19.3	32	メキシコ	24.5	32	トルコ	22.9	32	トルコ	49.0	32	トルコ	22.6			
33	メキシコ	20.4	33	トルコ	27.5	33	イスラエル	24.3	33	日本	50.8	33	イスラエル	23.3			
34	イスラエル	20.9	34	イスラエル	28.5	—	韓国	—	—	韓国	—	—	韓国	—			
OECD 平均		11.3	OECD 平均		13.3	OECD 平均		11.6	OECD 平均		31.0	OECD 平均		9.9			

(出典) OECD (2014) Family database "Child poverty"
 (注) ハンガリー、アイスランド、日本、ニュージーランド、スイス、トルコの数値は2009年、チリは2011年。

図 2-2 相対的貧困率の国際比較

出典) 日本. 内閣府. 「平成 26 年版 子ども・若者白書 (全体版)」第 3 節 子どもの貧困

[HTTP://WWW8.CAO.GO.JP/YOUTH/WHITEPAPER/H26HONPEN/B1_03_03.HTML](http://www8.cao.go.jp/youth/whitepaper/h26honpen/b1_03_03.html)

2.3. 子ども食堂の現状

現在、子ども食堂ネットワークに登録されている子ども食堂は 1 区に対して多くて豊島区の 5 つ、少ない区では 0 であり、全体では 37 ヶ所(表 2-2 子ども食堂ネットワークに加盟している東京都内の子ども食堂)しかない。また、平均して 1 月に 2 回ほど、多くても 6 回という頻度で行われているため、毎日の食事が必要な子どもの受け皿になりきれていない。

書式変更: フォント: (英) Times New Roman, (日) +本文のフォント - 日本語 (MS 明朝), 12 pt

書式変更: 見出し 2, アウトライン番号 + レベル: 2 + 番号のスタイル: 1, 2, 3, ... + 開始: 1 + 配置: 左 + 整列: 0 mm + インデント: 6.3 mm

書式変更: フォント: (英) Times New Roman, 12 pt

出典) 子ども食堂ネットワーク <http://kodomoshokudou-network.com/index.html> (2016/10/24)

表 2-2 子ども食堂ネットワークに加盟している東京都内の子ども食堂

場所	子ども食堂	開催日	参加費
昭島市	あきしまこどもクッキング	第2水曜日16:00~20:00	こども無料 大人300円
足立区	あだちこども食堂	第2・4水曜(変更あり) 17:30~19:00	こども無料(高校生まで) 保護者300円
足立区	北千住やさいこども食堂	日曜または祝日12:00~14:00(月1回)	小学生100円中学生200円高校生300円こどもと大人500円
荒川区	子ども村: 中高生村とアフタール	毎週木曜 17:00-20:45	こども100円 大人200円
板橋区	地域火"ガ"アヲのおかえりごはん	毎週金曜・第4火曜17:00-	小学生300円中学生400円保護者600円
板橋区	南蔵院こども会	月2回 曜日不定 16:00~20:00	こども無料 大人300円
板橋区	イリアフタールことぶき子ども食堂	月1回 15:00~19:00	300円
板橋区	前野町子ども食堂 わくわくランド	第2、4月曜17:00~20:00	こども無料(高校生まで)、大人300円
大田区	気まぐれ八百屋だんだんこども食堂	毎週木曜 17:30-20:00	こども100円 大人500円(事情により臨機応変に対応可)
大田区	キネマえお食堂	第3水曜 18:00~21:00	こども300円(未就学児は無料) 大人500円
北区	子ども食堂キタクマ	第1、第3金曜日 18:00~20:30	こども無料(高校生まで) 大人300円
小金井市	みんなの居場所*また明日	第3水曜 18:30~20:30	こども無料 大人300円
品川区	北品川クロモンこども食堂	毎週水曜か木曜/18:00~21:00(夏季は変更あり)	こども 300円 中学生以上500円
品川区	からだのけいさくこども薬膳食堂	8月1日、8日、22日、29日17:30分~19:00	小学生以下200円 中学生300円 おとな500円
新宿区	ニコニコ子ども食堂戸塚地域センター	毎月一回(開催日はHPで告知) 16:00~19:00	こども無料 大人300円
新宿区	ニコニコ子ども食堂大久保地域センター	毎月一回(開催日はHPで告知) 16:00~19:00	こども無料 大人300円
新宿区	ニコニコ子ども食堂柏木地域センター	毎月一回(開催日はHPで告知) 16:00~19:00	こども無料 大人300円
新宿区	東長寺こども食堂	毎月2~3回 火曜 11:00~20:00	こども無料、大人300円
杉並区	西荻・寺子屋食堂	毎月第4土曜日	こども300円 大人500円
杉並区	高円寺こども食堂	毎月2回 第1・第3土曜日 12:00~14:00	幼児~高校生200円 大人300円
世田谷区	せたがやこども食堂 みっと	第2・第4木曜 15:00-20:00	こども無料 大人300円
世田谷区	ぞんみょうじこども食堂	第3水曜または第4水曜 17:00-19:00	こども100円-200円 大人300円
世田谷区	ようがこども食堂	第4水曜日 15:00~19:30	中学生以下無料 高校生以上300円
世田谷区	駒沢子ども食堂	毎週金曜日17:00~21:00頃	子ども無料、大人300円
台東区	下町こども食堂 さくら	第4木曜 18:00-20:00(19:30最終受付)	こども100円 大人300円
豊島区	妻町あさやけ子ども食堂	第1・第3水曜 17:30-19:00	300円
豊島区	池袋こども食堂	第1・第3木曜 17:30-20:00	300円
豊島区	椎名町こども食堂	第2・第4木曜 18:00-19:30	300円
豊島区	がんばれ!子供村 こども食堂	毎週水曜日 16:00~18:00	100円
豊島区	東池袋こども食堂キッチンoh!way	毎月1回 日曜日17:00~19:30	こども無料、大人300円
西東京市	西東京わいわいクッキング	第3土曜 11:00-14:00	こども無料 大人300円
練馬区	ねりまこども食堂	月2回 月曜 18:00-20:00	こども無料 大人300円
練馬区	ダイコンこども食堂	第1・第3月曜 17:30-20:00	こども無料(高校生まで) 大人300円
文京区	坂下おかえりごはん	毎月第2、第4金曜日 18:00~20:00	中学生以下無料、高校生以上300円
東久留米市	滝山ふれあい子ども食堂	月2回木曜日、16:00~20:00	子ども(高校生まで) 100円、大人300円
目黒区	めぐろおいしい子ども食堂	第3木曜日 18:00~20:00	子ども無料 大人500円
目黒区	めぐろごはんぎ子ども食堂	第1水曜日 18:00~20:00	子ども無料 大人500円

表 4-2 子ども食堂ネットワークに加盟している東京都内の子ども食堂

出典) 子ども食堂ネットワーク <http://kodomoshokudou-network.com/index.html> (2016/10/24)

出典) 子ども食堂ネットワーク <http://kodomoshokudou-network.com/index.html> (2016/10/24)

書式変更: フォント: (英) Times New Roman

書式変更: 次の段落と分離しない

2.1.2.4. フードバンクの現状

フードバンクとは、印字ミス、売れ残り定番カット、余剰在庫及び規格外品など、十分安全に食べられるのに販売できないがために廃棄される食材を提携する企業から寄贈してもらい、必要とする家庭及び施設に無償で提供する活動である。家庭に対して送る場合、その家庭の家族構成及び家庭が置かれている状況などに応じて必要だと思われる食品が詰められて送られる。アメリカが発祥のこの運動は日本では 2000 年に始められ、まだまだ定着してはいないが、年間約 632 万トンもの食品ロスが生まれている日本においてこの施策は有効だと考えられる。現状フードバンクが普及していないのは、フードバンク自体が少ないことと、利用者が少ないことである。実際にフードバンクは全国で 41 ヶ所ある。例えば、東京を支援地域としている唯一のフードバンク、セカンドハーベスト・ジャパンでは、児童養護施設や福祉センターが主な支援先となっていて、個人で支援を受けるときは、困窮している 1 度目は身分証明書のみの提示で食品が受け取れるが、2 度目以降は指定の行政窓口などで紹介状を発行してもらわねばならない。浅草にある事務所まで食品を取りに行かなければならず、遠くから来る場合には交通費などもかかり、本当に困窮している状態の親子の手元には届いていない。

3. 問題意識

現状分析より、相対的貧困の状況に陥っている子どもが 262.6 万人おり、数だけ見ると東京都と神奈川県の子どもの全員とほぼ同数である。その子どもたちが貧困によって栄養素が十分な食事を取ることができないということが分かった。本章ではそのような現状が問題である理由について述べる。

1.1. 栄養素が十分な食事の大切さ

2005 年に施行された食育基本法では食の重要性を説き、国民の心身の健康の確保を定めている。発育、発達途中の子どもは必要とするエネルギーや栄養素が多いため、その栄養に過不足が生じると発育に影響を及ぼし、発達障害や病気を引き起こすおそれがある。また、現在食生活が乱れている子どもがと肥満や痩せを引き起こし、それぞれ生活習慣病や骨粗鬆症などに繋がる。

1.2. 貧困の連鎖

阿部彩氏による『子どもの貧困Ⅱ』(2014)¹には、「子どもの貧困は、学力や学歴といった

¹ 阿部彩『子どもの貧困Ⅱ—解決策を考える』岩波新書 1467 (東京: 岩波書店, 2014 年), 38 頁

認知能力のみならず、様々な不利を子どもに与える。そして、それらの不利を背負った子どもは大人となっても貧困から抜け出すことが難しくなり、次の世代の子どもたちに不利が引き継がれる。いわゆる「貧困の連鎖」である。」とある。

述べられている貧困の連鎖の経路は以下の図のとおりである。



図 3-1 「貧困の連鎖」概念図

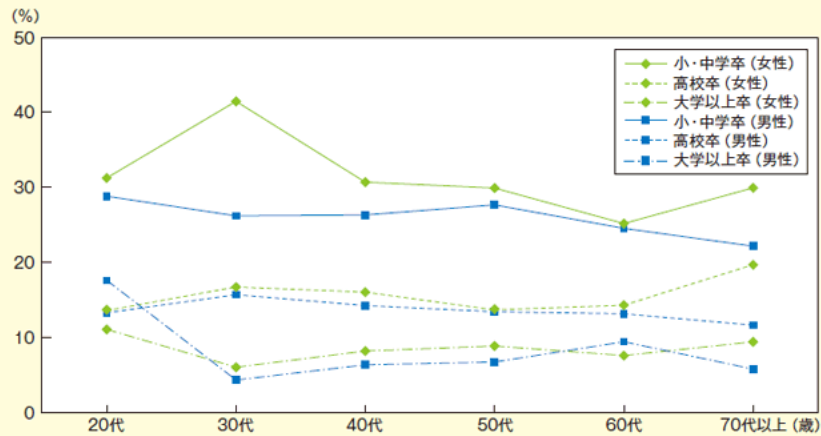
出典) 阿部彩『子どもの貧困Ⅱ』68 頁より「貧困の連鎖」:複数の経路を想定した概念図をもとに作成(市毛)

1.2.1. 貧困の連鎖が起こる経路

①低学歴

子どもが高校進学や大学進学を考える際に、いくら教育費が奨学金などで賄えるとして、進学したほうが長い目で見れば家計を助けることが分かっているとしても、今現在の家計状況が厳しければ働いて家計を助けようとするだろう。図 3-2 男女別・学歴別・年齢階層別相対的貧困率(平成 22 年)からも分かるように、男女関わらず、学歴が小中学卒である者の相対的貧困率は著しく高い。また、高校卒であっても大学卒とは相対的貧困率に差が出ている。

第1-5-8図 男女別・学歴別・年齢階層別相対的貧困率（平成22年）



(備考) 1. 厚生労働省「国民生活基礎調査」(平成22年)を基に、男女共同参画会議基本問題・影響調査専門調査会女性と経済ワーキング・グループ(阿部彰委員)による特別集計より作成。
2. 相対的貧困率は、可処分所得が中央値の50%未満の人の比率。
3. 平成22年調査の調査対象年は平成21年。

図 3-2 男女別・学歴別・年齢階層別相対的貧困率 (平成 22 年)

出典) 日本. 厚生労働省. 2012 年. 『男女共同参画白書 平成 24 年版』

[HTTP://WWW.GENDER.GO.JP/WHITEPAPER/H24/ZENTAI/HTML/ZUHYO/ZUHYO01-05-08.HTML](http://www.gender.go.jp/whitepaper/h24/zentai/html/zuhyo/zuhyo01-05-08.html)

②非正規雇用

学歴が低い層ほど非正規雇用者である割合が高く、特に女性では低学歴だと非正規雇用者は半分以上になる。基本的に大学卒の層もすべて働いている年齢層であり、女性において結婚や出産による退職をした後の非正規雇用者が比較的少ない 25-34 歳のデータを用いた。

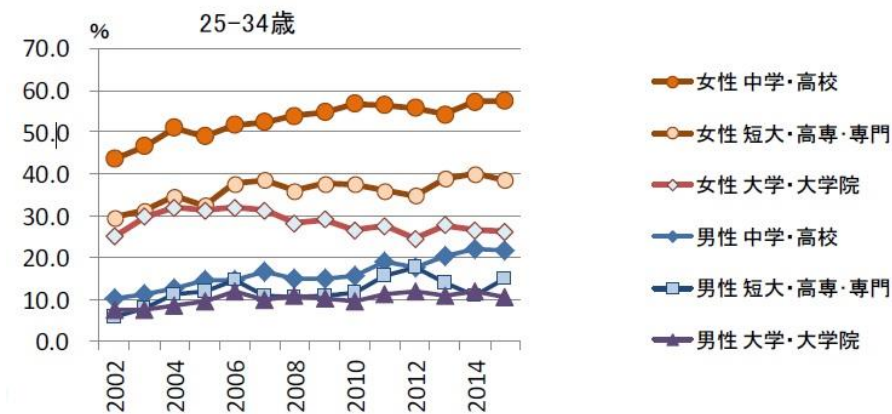


図 3-3 学歴別の若年非正規雇用者率の推移(25-34 歳)

出典) 日本, 内閣府税制調査会 会議資料, 2015 年, 『就業をめぐる若者の現状について 2/3』
[HTTP://WWW.CAO.GO.JP/ZEI-CHO/GIJIROKU/ZEICHO/2015/_ICSFILES/AFIELDFILE/2015/08/27/27ZEN17KA14.PDF](http://www.cao.go.jp/zei-cho/gijiroku/zeicho/2015/_ICSFILES/AFIELDFILE/2015/08/27/27ZEN17KA14.PDF)

③低賃金

非正規雇用者であると、正規雇用者にくらべ賃金が低いことが図 3-4 雇用形態、性、年齢階級別賃金 から分かる。この正社員・正職員以外は常用労働者²であり、パートやアルバイトではないため、フルタイムで働いており、勤務時間は正規雇用者と大きく変わらないと考えられる。

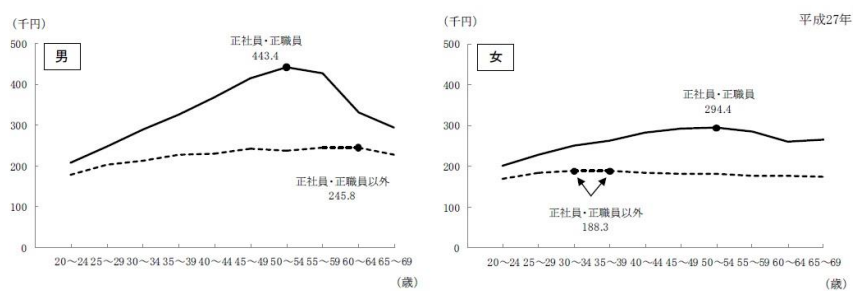


図 3-4 雇用形態、性、年齢階級別賃金³

² 「常用労働者」とは次の各号のいずれかに該当する労働者をいう。

- 1 期間を定めずに雇われている労働者
- 2 1 か月を超える期間を定めて雇われている労働者
- 3 日々又は 1 か月以内の期間を定めて雇われている労働者のうち、4 月及び 5 月にそれぞれ 18 日以上雇われた労働者

³ 「賃金」は、6 月分の所定内給与額をいう。

出典) 日本, 厚生労働省, 2016 年, 『平成 27 年賃金構造基本統計調査の概況』

[HTTP://WWW.MHLW.GO.JP/TOUKEI/ITIRAN/ROUDOU/CHINGIN/KOUZOU/Z2015/DL/13.PDF](http://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/roudou/chingin/kouzou/z2015/dl/13.pdf)

栄養素が十分な食事が取れる、すなわち十分に食事を取れる状況下であれば、子どもは、長い目で見れば家計を助けることになる進学の道を選ぶことができ、貧困の連鎖への 1 ステップを防ぐことが可能になるかもしれない。

1.3. 子どもの貧困の原因

子どもの貧困はひとえに親の貧困によるものであり、一般的に自己責任と言われることもある大人の貧困とは状況が大きく異なる。子どもは自らの出生・養育環境を選択できないため、貧困の回避は不可能なのである。それ故に「貧困の連鎖」に陥って抜け出せないという状況を打破できるようにしなければならない。

1.4. 子供の貧困を放置することで発生する社会的損失

現在 15 歳の子どもが 19 歳～64 歳までに得る所得、税・社会保険料収入、及び 社会保障給付を算出し、その差分を社会的損失とした日本財団の推計では、子供の貧困を放置すると、海外の研究を参考にして現状の格差をある程度解消して子供の貧困を「改善」させた場合と比べると 2.9 兆円もの社会的損失が出ることになっている。1 学年の子どもだけでもこれだけの差額が出るのである。

以上で述べてきたように子どもの貧困は大きな問題であり、さらに、その貧困によって責任のない子どもが満足な食事を取ることができないということが問題であり、それだけに留まらない影響を及ぼすのである。

「所定内給与額」とは、労働契約等であらかじめ定められている支給条件、算定方法により 6 月分として支給された現金給与額(きまって支給する現金給与額)のうち、超過労働給与額(①時間外勤務手当、②深夜勤務手当、③休日出勤手当、④宿日直手当、⑤交替手当として支給される給与をいう)を差し引いた額で、所得税等を控除する前の額をいう。

4. 原因分析

4.1. 食材を買うお金がない

相対的貧困の状況に置かれているのは圧倒的に母子家庭が多いため、母子家庭の家計状況を仮設として用いる。また、貧困線⁴は 112 万円であり、この家庭において働いているのは母だけだと仮定する。これは月収約 9.3 万円で、母と 4510 歳の息子の 2 人家族で、東京都で一番家賃の安いあきる野市の 1DK に住んでいる想定をする。

1LDK の家賃の相場が 5.02 万円⁵、光熱費の平均が 2 万円、通信費 0.5 万円と想定すると、食費にかけられるのは 1.78 万円である。これを人数と 1 ヶ月の日数(30 日)で割ると 297 円となる。平日は息子の昼食が給食でまかなえるとしても、成長期の子どものに必要な栄養素を取れるだけの食費とは言えない。

4.2. フードバンクが普及していない

フードバンクに寄贈できる食品に限りがあることも原因の一つと考えられる。企業側を責任問題になることを恐れて倉庫で保存できて、かなり日持ちがするものしか提供していない。

⁴ 貧困線とは等価可処分所得（世帯の可処分所得（収入から税金・社会保険料等を除いたいわゆる手取り収入）を世帯人員の平方根で割って調整した所得）の中央値の半分の額。算出方法は、OECD（経済協力開発機構）の作成基準に基づく。

⁵ 住宅情報サイト ホームズの「あきる野市の家賃相場情報」の頁より
<http://www.homes.co.jp/chintai/tokyo/akiruno-city/price/>

5. 政策提言

行政と民間の得意不得意があるため、お互いの協力体制が不可欠である。そして、栄養が十分な食事を取れていない子どもの事情は多くあるため、子どもへのアプローチは多角的に行うべきである。

5.1. 行政と民間の協力体制が前提

前提とするのが行政主導での自治体と NPO などの民間業者の協力体制である。貧困状態にある家庭の経済状況や、支援対象の子どもの補足は個人情報保護の観点からも NPO は介入しきれず、自治体による情報提供が必要である。さらに、NPO 法人は資金源を主に寄付に依拠しているため、集金力に欠ける。それが原因で即効性のある対策を講じにくいことを補うため、自治体資金の支援をする。また、自治体のみで新しい事業を始めようとする、手始めにスタッフを増員するとしても迅速に行えないなど制約がかかるため、機動力をあげるためにも NPO が表に立って展開していくべきである。

~~5.1. 子ども食堂~~

~~現在、子ども食堂ネットワークに登録されている子ども食堂は 1 区に対して多くて世田谷区の 5 つ、少ない区では 0 であり、全体では 37 ヶ所(表 1)しかない。また、平均して 1 月に 2 回ほど、多くても 6 回という頻度で行われているため、毎日の食事が必要な子どもの受け皿になりきれしていない。~~

場所	子ども食堂	開催日	参加費
昭島市	あきしまこどもクッキング	第2水曜日16:00～20:00	こども無料 大人300円
足立区	あだちこども食堂	第2・4水曜（変更あり）17:30～19:00	こども無料(高校生まで) 保護者300円
足立区	北千住やさしい子供食堂	日曜または祝日12:00～14:00（月1回）	小学生100円中学生200円高校生300円こどもと大人500円
荒川区	子ども村：中高生とフリースタイル	毎週木曜 17:00-20:45	こども100円 大人200円
板橋区	地域対「ガ」アライオカえりごはん	毎週金曜・第4火曜17:00-	小学生300円中学生400円保護者600円
板橋区	南蔵院こども会	月2回 曜日不定 16:00～20:00	こども無料 大人300円
板橋区	イザワフミナことぶき子ども食堂	月1回 15:00～19:00	300円
板橋区	前野町子ども食堂 わくわくランド	第2、4月曜日17:00～20:00	こども無料（高校生まで）、大人300円
大田区	気まぐれ八百屋だんだんこども食堂	毎週木曜 17:30-20:00	こども100円 大人500円(事情により臨機応変に対応可)
大田区	キネマえがお食堂	第3水曜 18:00～21:00	こども300円（未就学児は無料） 大人500円
北区	子ども食堂キタクマ	第1、第3金曜日 18:00～20:30	こども無料（高校生まで） 大人300円
小金井市	みんなの居場所*また明日	第3水曜 18:30～20:30	こども無料 大人300円
品川区	北品川クロムこども食堂	毎週水曜か木曜/18:00～21:00(夏季は変更あり)	こども 300円 中学生以上500円
品川区	からだめがさくこども薬膳食堂	8月1日、8日、22日、29日17:30分～19:00	小学生以下200円 中学生300円 おとな500円
新宿区	ニコニコ子ども食堂戸塚地域センター	毎月一回（開催日はHPで告知）16:00～19:00	こども無料 大人300円
新宿区	ニコニコ子ども食堂大久保地域センター	毎月一回（開催日はHPで告知）16:00～19:00	こども無料 大人300円
新宿区	ニコニコ子ども食堂柏木地域センター	毎月一回（開催日はHPで告知）16:00～19:00	こども無料 大人300円
新宿区	東長寺こども食堂	毎月 2～3 回 火曜 11:00～20:00	こども無料、大人300円
杉並区	西荻・寺子屋食堂	毎月第4土曜日	こども300円 大人500円
杉並区	高円寺こども食堂	毎月2回 第1・第3土曜日 12:00～14:00	幼児～高校生200円 大人300円
世田谷区	せたがやこども食堂 みっと	第2・第4木曜 15:00-20:00	こども無料 大人300円
世田谷区	ぞんみょうじこども食堂	第3水曜または第4水曜 17:00-19:00	こども100円-200円 大人300円
世田谷区	ようがこども食堂	第4水曜日 15:00～19:30	中学生以下無料 高校生以上300円
世田谷区	駒沢子ども食堂	毎週金曜日17:00～21:00頃	子ども無料、大人300円
台東区	下町こども食堂 さくら	第4木曜 18:00-20:00(19:30最終受付)	こども100円 大人300円
豊島区	要町あさやけ子ども食堂	第1・第3水曜 17:30-19:00	300円
豊島区	池袋こども食堂	第1・第3木曜 17:30-20:00	300円
豊島区	椎名町こども食堂	第2・第4木曜 18:00-19:30	300円
豊島区	がんばれ！子供村 こども食堂	毎週水曜日 16:00～18:00	100円
豊島区	東池袋こども食堂キッチンoh!way	毎月1回 日曜日17:00～19:30	こども無料、大人300円
西東京市	西東京わいわいクッキング	第3土曜 11:00-14:00	こども無料 大人300円
練馬区	ねりまこども食堂	月2回 月曜 18:00-20:00	こども無料 大人300円
練馬区	ダイコンこども食堂	第1・第3月曜 17:30-20:00	こども無料(高校生まで) 大人300円
文京区	坂下おかえりごはん	毎月第2,第4金曜日 18:00～20:00	中学生以下無料、高校生以上300円
東久留米市	滝山ふれあい子ども食堂	月2回木曜日、16:00～20:00	子ども（高校生まで）100円、大人300円
目黒区	めぐろおいしい子ども食堂	第3木曜日 18:00～20:00	子ども無料 大人500円
目黒区	めぐろごはんぎ子ども食堂	第1水曜日 18:00～20:00	子ども無料 大人500円

表 1 (子ども食堂ネットワークに加盟している東京都内の子ども食堂)

5.2. 子どもの食堂を増設

政策提言の1つ目は1学区に1つ、毎日開いている子ども食堂を設立することである。これは、夕食時に親が家にいないために夕食が食べられない子どもと、親が仕事に追われて調理ができず、栄養のある食事を摂れない親子を主なターゲットとする。設置する上で学区が基準であるのは、ターゲットとして自分で料理ができない子どもがいるため、小学生が一人で歩いて行動できる範囲を考慮したことによる。東京全体で1学区に対して1つ

書式変更: フォント: (英) Times New Roman

書式変更: フォント: (英) Times New Roman

書式変更: 参照, フォント: (英) Times New Roman, 太字

書式変更: 見出し 2, アウトライン番号 + レベル: 2 + 番号のスタイル: 1, 2, 3, ... + 開始: 1 + 配置: 左 + 整列: 0 mm + インデント: 6.3 mm

の子ども食堂とすると、東京都内では1,280ヶ所設立することになる。

ここで、子ども食堂の1回の活動費のおよその把握としてダイコンこども食堂の事例をあげる(表 5-1 練馬区のダイコン子ども食堂の大まかな収支)。ダイコンこども食堂では、参加者がおよそ20人弱であり月2回開催しており、子どもが無料、大人が300円である。これを定期的に行うとすると、保険費用が1年で6万円ほど必要。

食費	5000円	
会場費	900円(区民館)	5000円(一軒家)
売上	2000円	
ランニングコスト	3900円	8000円

表 5-1² (練馬区のダイコン子ども食堂の大まかな収支)
これを定期的に行うとすると、保険費用が1年で6万円ほど必要。
―出典) (YouTube: 川口市メディアセブン-「²こども食堂の作り方²」を元に~~を元に~~作成
(市毛)

<https://www.youtube.com/watch?v=D8TC4NDQ0PY&feature=youtu.be>

自治体主導で行い、区民館で活動を行えば会場費はかからない。近隣の子ども食堂が合同で食材を購入すれば、食材費は安く抑えることができ、給食費並みにできると考える。東京都内のすべての学区に子ども食堂を設立して、

- ・食材費は1人当たり東京都の小学生から中学生までの給食費の1食の平均261円
- ・子どもは無料、大人は300円の料金で
- ・平日毎日稼働させ
- ・子どもが14人利用し
- ・大人が7人利用する

と仮定すると、1年間で

$\{(261 \text{ 円} \times 21 \text{ 人} - 300 \text{ 円} \times 7 \text{ 人}) \times 5 \text{ 日} \times 4 \text{ 週} + 6 \text{ 万円}\} \times 1,280 \text{ ヶ所} = \text{約 } 18 \text{ 億円}$ が必要である。

しかし、実際はここから寄付金や材料の支援などの分が差し引かれ必要額は少なくなると考えられるが、未知数であるため計算には入っていない。

子ども食堂を増設する上で必要なのが人員である。現在はほとんどボランティアに頼っている。少ない活動日数ならばボランティアでも賄えるが、活動日が毎週平日となると、それも難しい。そこで、調理師や管理栄養士を目指す専門学校や大学と提携するプログラムを組んで、スタッフとして活動してもらうことを提案する。

例えば、京都調理師専門学校ではすべての学科合計で月に20回程度のレストラン実習を行っている。また、管理栄養士も、調理業務の実習を行う場合がある。その実習の一環として子ども食堂での調理を行うことが可能だと考えられる。

書式変更: フォント: (英) Times New Roman

書式変更: フォント: (英) Times New Roman

書式変更: フォント: (英) Times New Roman

書式変更: インデント: 最初の行: 0 字

書式変更: フォント: 10.5 pt, 太字

書式変更: フォント: 10.5 pt, 太字

書式変更: 参照, フォント: (英) Times New Roman

書式変更: 参照, フォント: (英) Times New Roman

書式変更: インデント: 最初の行: 0 字

5.2.5.3. フードバンクの普及

政策提言の 2 つ目はフードバンクの普及である。そのための 1 ステップとして、増設及び規模拡大を提案したい。前述したように、東京都内にはフードバンクがセカンドハーベスト・ジャパンしかなく、既にここでは殆どが福祉団体などへの配達である。そのため、新たに東京都内に 2 つのフードバンクを設立する。主に都の西部と東部を分担して支援する。2 つに限ったのは、フードバンクが多すぎると倉庫代などの食糧の保管施設費用がかさんでしまうのと、1 つに絞ってしまうと配達用の車の維持費や燃料費がかさんでしまうためである。また、セカンドハーベスト・ジャパンは 1 つで運営できているという指摘があるだろうが、セカンドハーベスト・ジャパンの主な支援対象は福祉施設や団体などであり、支援が必要な家庭を一軒一軒回る必要がなく、運送の面での手間が少なくて済むためである。

2 ステップ目としては、フードバンクの申請方法を一律化することである。前述したようなセカンドハーベスト・ジャパンや、どのようにする困窮している状態にある親が自治体、区部なら区役所など、に生活相談に行けばフードバンクへの支援申請書を提出することができ、収入面の調査の後、食糧支援を受けることができるという流れを確実にすべきである。

5.4. 貧困状態にある子どもにリソースを行き渡らせる

貧困状態にある支援すべき子どもはこれらの改善策へのアクセスがないことが多い。それでは施策の意味が失われるため、きちんと知らせていくことが必要である。

まず、子どもの様子に異変がないかをきちんと分かるようになることである。そのためにスクールソーシャルワーカーを 1~5 校に 1 人置く。スクールソーシャルワーカーとは、福祉専門相談員のことであり、心理専門のスクールカウンセラーだけでは解決が難しい問題に対処する目的でおかれる教育と福祉に精通する相談員のことである。殆どの場合、親を除くと担当教諭 1 番長く子どものことを見ているため、異変が起きれば気づくことができる唯一の大人である。しかし、異変に気づいてもそれが何によるものなのか察しきれない場合も多いだろう。そのために、様々な経験を積んだスクールソーシャルワーカーに相談ができるようにするのだ。さらに 1~5 校に 1 人というのは、1 週間に必ず 1 度は学校を訪れて、担任教諭からの相談や親からの相談に乗れるようにするためである。そのソーシャルワーカーが食糧支援が必要と判断したときには、子ども食堂の存在やフードバンクの存在を伝え、親にも直接連絡をするなど対策を講じることができるようにする。

6.参考文献

- 阿部彩『子供の貧困Ⅱー解決策を考える』岩波新書 1467 岩波書店 2014 年
- 荒川区自治総合研究所『子どもの未来を守る 子どもの貧困・社会排除問題への荒川区の取り組み』三省堂 2011/11/20
- 読売新聞社会部『貧困 子供の SOS 記者が聞いた、小さな叫び』中央公論新社 2016 年
- 大原悦子『フードバンクという挑戦 貧困と飽食のあいだで』岩波現代文庫 2016 年
- 下野新聞 子どもの希望取材班『貧困の中の子ども 希望ってなんですか』ポプラ新書 2015 年
- 足立己幸『子どもの栄養と食育がわかる事典』成美堂出版 2007 年
- 厚生労働省 平成 28 年 男女共同参画白書
http://www.gender.go.jp/about_danjo/whitepaper/h28/gaiyou/index.html 2016/10/26
- 厚生労働省 平成 27 年 国民生活基礎調査
<http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/20-21kekka.html> 2016/10/26
- 平均年収.jp 低所得者の基準・所得について
<http://heikinnenshu.jp/tokushu/lowincome.html> 2016/10/26
- 平均年収.jp 年収別平均家賃について
<http://heikinnenshu.jp/tokushu/yachin.html> 2016/10/26
- 電力比較サイトエネチェンジ
<https://enechange.jp/articles/utilities-average-of-family> 2016/10/26
- 平成 26 年 8 月 29 日閣議決定『子供の貧困に関する大綱について』
<http://www8.cao.go.jp/kodomonohinkon/pdf/taikou.pdf> 2016/10/04
- こども食堂ネットワーク HP
<http://kodomoshokudou-network.com/> 2016/10/07
- 厚生労働省、平成 26 年度被生活保護者調査
<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL02100104.do?gaid=GL02100102&toacd=00450312> 2016/10/07
- 国立社会保障・人口問題研究所、『子どもにおける 健康・食生活の貧困』スライド
<http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-11901000-Koyoukintoujidoukateikyoku-Soumuka/0000055498.pdf> 2016/10/02
- 厚生労働省、平成 22 年度国民生活基礎調査
<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/k-tyosa/k-tyosa10/2-7.html> 2016/10/02
- 内閣府、平成 23 年度国民生活選好度調査結果
http://www5.cao.go.jp/seikatsu/senkoudo/h23/23senkou_03.pdf 2016/10/07
- NPO 法人豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク

<http://toshimawakuwaku.com/syokudoukodomono/> 2016/10/08

平成 27 年度 東京都における学校給食の実態

<http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/buka/gakumu/kenkou/shoku/27kyuusyokujittai.pdf> 2016/10/26

平成 28 年度 学校基本統計速報 小学校(公立), 中学校(公立)

<http://www.toukei.metro.tokyo.jp/gakkou/2016/gk16pg10000.htm> 2016/10/26

ファンあきた

<http://www.toukei.metro.tokyo.jp/gakkou/2016/gk16pg10000.htm> 2016/10/26

セカンドハーベスト

<http://2hj.org/> 2016/10/26

政府広報オンライン 食品ロス

<http://www.gov-online.go.jp/useful/article/201303/4.html> 2016/10/26

京都調理師専門学校 HP レストラン実習のページ

<http://www.kyoto-chorishi.ac.jp/study/restraunt/> 2016/10/26

フードバンク活動の推進に当たっての論点整理

http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/foodbank/pdf/data1-3.pdf 2016/10/26